

取扱説明書

# LED LCDモニター

(LEDモニター\*)

このたびはLG製品をお買い求め頂きまして、誠にありがとうございます。ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みになり、ご理解のうえ正しくお使いください。

お読みになったあとは保証書と共に大切に保管してください

32QK500 32BK50Q

\*LG の液晶モニターはLED バックライトを採用したLCD 製品です。

[www.lg.com](http://www.lg.com)

Copyright © 2018 LG Electronics Inc. All Rights Reserved.

# 目次

ライセンス .....	2
組み立てと準備 .....	3
モニターの接続 .....	10
ユーザー設定 .....	12
困ったとき .....	19
製品仕様 .....	21

# ライセンス

サポートされているライセンスは、モデルによって異なる場合があります。ライセンスの詳細については、[www.lg.com](http://www.lg.com)を参照してください。



HDMI, High-Definition Multimedia Interface、およびHDMIロゴは、米国およびその他の国におけるHDMI Licensing Administrator, Inc. の商標または、登録商標です。

# 組み立てと準備



## 注意

- 製品を安全に長くお使いいただくため、付属品以外のアクセサリは使用しないでください。
- 付属品以外の使用による破損や負傷は、保証の対象外になります。
- 弊社推奨品以外の汎用ケーブルを使用すると、画面が映らなかったり画像にノイズが発生する場合があります。
- 本書のイラストは一般的な手順を図解したものであり、実際の製品とは外観が異なる場合があります。
- 製品を組み立てる際、ネジに油や潤滑油などを使用しないでください。製品が故障する可能性があります。
- ネジを留めるときに過剰な力を加えると、モニターが損傷するおそれがあります。過度な締め付けによって、破損が生じた場合は保証の対象外になります。
- モニターを上下逆さにした状態でスタンドベースをつかんで持ち運ばないでください。モニターがベースから外れて落ち、けがをするおそれがあります。
- モニターを持つ場合、画面に触れないようモニターの背面を持ち、画面に傷が付かないようにしてください。
- モニターを分解、改造しないでください。内部は高圧な電流が流れており、感電のおそれがあります。分解、改造による事故や故障は保証の対象外になります。製品に問題が発生した際はカスタマーセンターにご相談ください。



## ヒント

- イラストはイメージです。実際のものとは若干異なる場合があります。
- この取扱説明書に記載されているすべての情報および仕様は、製品品質向上の目的で事前の予告なしに変更されることがあります。
- 付属品以外の部品のお求めは、本製品を購入した販売店またはパソコン専門店、家電量販店、通販サイトにお問い合わせください。
- 付属の電源コードは、地域によって異なります。

## サポートされているドライバーとソフトウェア

同梱のCD-ROMまたはLG ElectronicsのWebサイト ([www.lg.com](http://www.lg.com)) から、最新バージョンをダウンロードしてインストールできます。

ドライバーとソフトウェア	インストールの優先順位
モニタードライバー	推奨
OnScreen Control	推奨

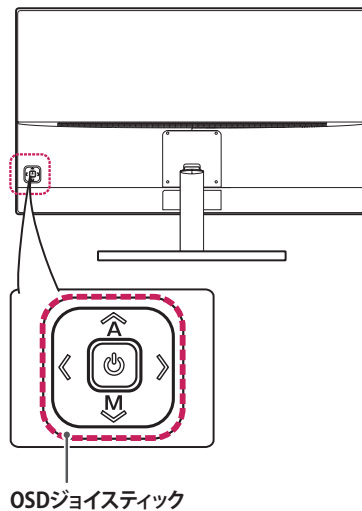
## 製品とボタンの説明


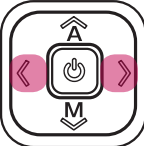


### 電源LED



### OSDジョイスティックの使用方法

ジョイスティックボタンを指で押したり、上下左右に動かすことでモニターの各種機能を簡単に操作できます。

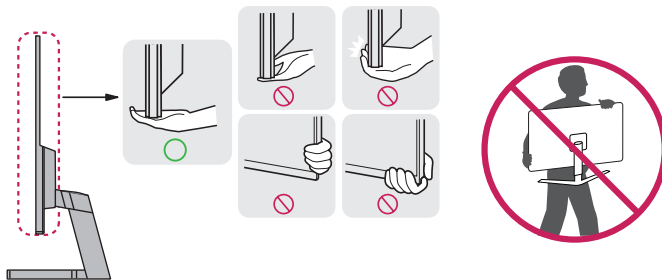


	電源オン・オフ	OSDジョイスティックを指で押すと、モニターの電源がオンになります。 OSDジョイスティックを5秒以上指で押し続けると、モニターの電源がオフになります。
	音量コントロール	OSDジョイスティックを左右に動かすことで音量を調整できます。
	メニュー・設定	電源がオンになっている時に、  ボタンを押してメニューと設定を調整します。 OSDジョイスティックを上・下・左・右に倒して各種設定を行います。

## モニターの持ち運び

モニターを持ち運ぶ場合は、モニターの損傷や負傷しないよう安全に運搬できるように、以下の指示に従ってください。

- ・モニターの梱包に使用されていた箱や梱包材に再梱包してモニターを運ぶことをおすすめします。
- ・モニターを持ち運ぶ前に、電源コードおよびその他すべてのケーブルを取り外してください。
- ・モニターのフレームの側部および下部をしっかりと持ち、液晶パネル(画面)には触れないようにしてください。
- ・モニターを持ち運ぶ際は、液晶パネル(画面)に触れないようモニターの背面を持って、画面に傷を付けないようにしてください。
- ・モニターを持ち運ぶ際は、モニターに強い衝撃を与えたり、過度な振動を与えないでください。
- ・モニターを持ち運ぶ際は、モニターを垂直にして持ち、横にしたり左右に傾けたりしないでください。

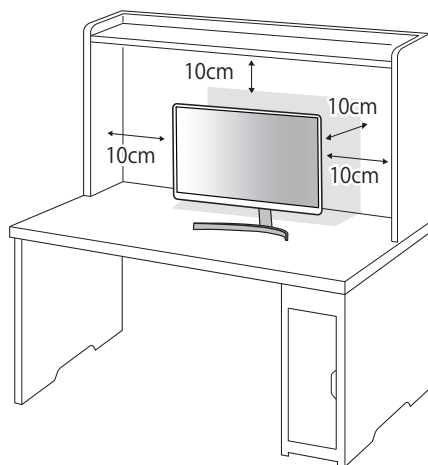


### ⚠ 注意

- ・液晶パネル(モニターの画面)には触れないでください。  
- 画面に傷が付いたり、液晶が損傷する恐れがあります。

## テーブルへの設置

- モニターを持ち上げ、直立させた状態でテーブルの上に置きます。十分な通気性を確保するため、背後および周囲10cm以上の空間を空けて設置してください。



### ⚠ 注意

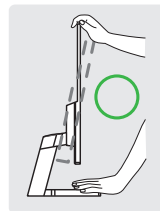
- モニターの移動や設置は、電源コードを抜いてから行ってください。感電のおそれがあります。
- 電源は、AC100V (50/60Hz) のコンセントを使用して下さい。指定以外の電源を使用すると火災の原因になることがあります。
- 製品付属の電源コードを使用して、アース付きコンセントに接続してください。

## 角度の調整

- 1 スタンドベースに取り付けたモニターを直立させた状態にします。
- 2 画面の角度を調整します。  
画面を前後(-5度から+15度)に調整して、見やすい角度にします。

### ⚠ 警告

- 画面を調整するときは、下のイラストのようにモニターのフレームの下部をつかまないとダメです。指をはさむおそれがあります。
- モニターの傾きを調整するときに、画面の領域に触れたり、押しついたりしないように注意してください。



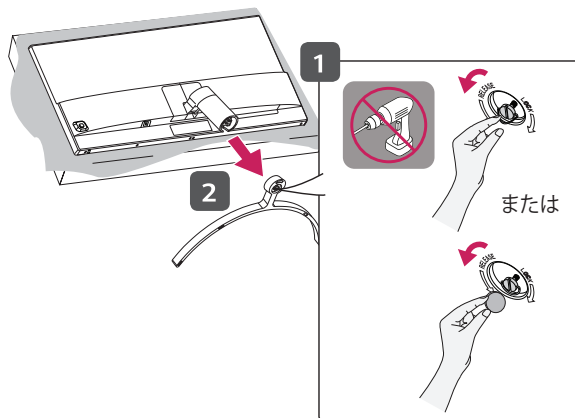
## 壁掛け金具を取り付ける

壁にモニターを取り付けるには、モニターの背面に壁掛け用金具（別売）を取り付けます。

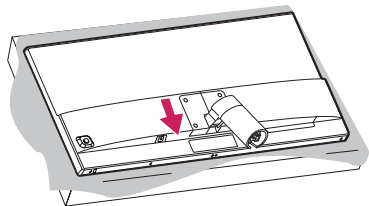
### ⚠ 注意

- モニターの画面を下に向けて置きます。画面に傷が付かないように、下に柔らかい布を敷いて作業してください。

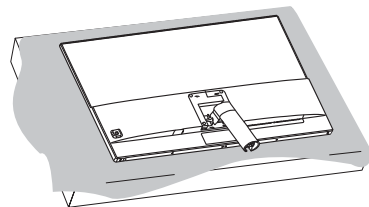
- 1 スタンドベース底面のネジをコインまたは手回しで緩めて、スタンドベースを取り外します。（電動ドライバーは使用しないでください。）



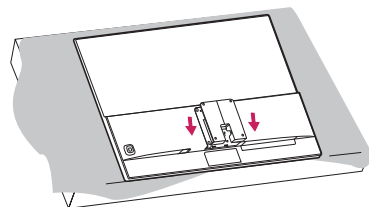
- 2 以下のイラストのように、スタンドカバーを下にスライドさせて取り外します。



- 3 スタンドを固定しているネジを外し、モニターからスタンドを取り外します。



- 4 スタンドカバーを再度取り付けます。



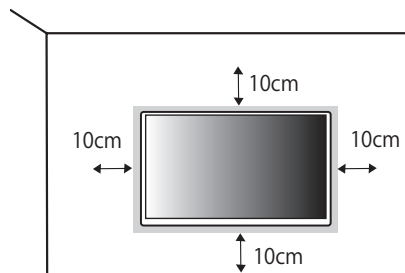
- 5 壁掛け金具（別売）を取り付けます。

### ✔ ヒント

- 壁掛け金具は別売りです。
- 詳細については、壁掛け金具付属の取扱説明書をご覧ください。また、取り付けに必要な部品は壁掛け金具に付属しています。
- 壁掛け金具に付属されたネジまたはVESA規格に適合するネジを使用してください。定められた長さを超過したネジを使用すると、モニターの内部が損傷する恐れがあります。

## 壁への取り付け

十分な通気性を確保するため、背後および周囲10cm以上の空間を空けて設置してください。設置に関しては、壁掛け金具のマニュアルを参照してください。



モニターを壁に取り付ける場合は、壁掛け金具(別売)をモニターの背面に取り付けます。

壁掛け金具がモニターおよび壁にしっかりと固定されていることを確認してください。

壁掛け (mm)	100 × 100
標準ネジ	M4 × L10
ネジの本数	4

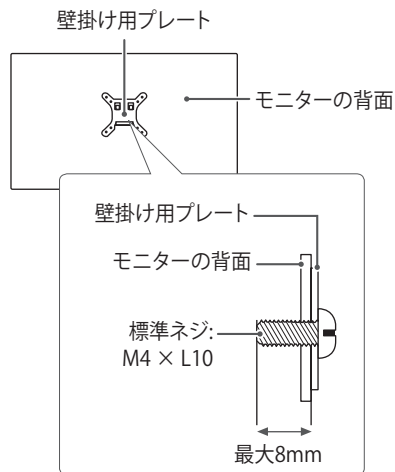
### ✔ ヒント

- VESA規格以外のネジを使用すると、モニターの破損や落下の原因になるおそれがあります。対象となるネジ以外を使用したことによる事故については、保証の対象外となります。
- 壁掛けに必要な部品や、マニュアルは壁掛け金具に付属されています。設置に関する詳細は、壁掛け金具のマニュアルを参照してください。
- 壁掛け金具は別売です。お求めはパソコン専門店、家電量販店、通販サイトにお問い合わせください。
- ネジの長さは取り付ける壁の状態や素材によって異なります。適切な種類と長さのネジを使用してください。



**⚠ 注意**

- 移動や設置は先に電源コードと信号ケーブルを外してから行ってください。ケーブルを取り外さずに移動、設置すると落下によるモニターの破損や負傷、感電のおそれがあります。
- モニターを天井や傾斜のある壁面に取り付けると、モニターの落下によって重大な事故に繋がる恐れがあります。設置については、販売店または資格を有する業者にご相談ください。
- けがをしないように、設置手順に従って本装置を壁にしっかり取り付けてください。
- ネジを留める際、過度な力で締めるとモニターが破損するおそれがあります。過剰なネジの締め付けによる破損は保証の対象外になります。
- VESA規格に準拠した壁掛け金具とネジを使用してください。規格に適合しない部品の使用、取り付けの不備による製品の破損、負傷については保証の対象外になりますので、十分ご注意ください。
- 壁掛け用のネジ穴の深さは8mmです。



# モニターの接続

- 本書で使用されるイラストはイメージです。実際の製品とは若干異なる場合があります。

入力端子の切替えは、ボタンで、[入力]を選択して、該当する入力端子を選択します。

## ⚠ 注意

- 液晶パネルに触れないでください。映像が乱れることがあります。
- 長時間同一の画像を表示させ続けると、画面に焼き付きが発生することがあります。画面の焼き付きについては保証の対象外になります。焼き付きを予防するために、OSでスクリーンセーバーを設定することをお勧めします。
- 電源コードをコンセントに接続する際は、アース付きマルチタップまたはコンセントをご使用ください。
- 本機が冷えた状態で電源を入れると、画面にちらつきが発生する場合がありますが、これは正常な動作です。通電して温度が上昇すれば、正常な状態に戻ります。
- 画面に赤、緑、または青の点が表示されることがありますが、これは液晶パネルの特性であり、製品不良、故障ではありません。

## PCへの接続

- 本機は、プラグアンドプレイに対応しています。
- \* プラグアンドプレイとは：PCに機器を接続するだけで、細かい設定などを行わずに使用できるようにする機能です。PCが接続機器を自動的に認識して、OSの標準ドライバーを適用します。

## HDMI接続

PCからモニターにデジタル映像信号および音声信号を伝送します。

## ⚠ 注意

- HDMI-DVIやHDMI-DisplayPortなどの変換ケーブルまたは変換コネクタを使用した場合、互換性の問題が発生する場合があります。
- HDMIケーブルは、HDMI Licensing LLCで認証されたHDMIロゴのあるものを使用してください。認証を受けていないものやハイスピードに対応していないケーブルを使用すると正常に動作しないことがあります。
- 次のHDMIケーブルのご使用を推奨します
  - ハイスピードHDMI®/TM ケーブル
  - イーサネット対応ハイスピードHDMI®/TM ケーブル

## DisplayPort接続

PCからモニターにデジタル映像信号および音声信号を伝送します。

## ✔ ヒント

- PCのDisplayPortのバージョンによっては、映像または音声に対応していないことがあります。

## AV機器の接続

### HDMI接続

AV機器からモニターにデジタル映像信号および音声信号を伝送します。

### ✔ ヒント

- HDMI-DVIやHDMI-DisplayPortなどの変換ケーブルまたは変換コネクタを使用した場合、互換性の問題が発生する場合があります。
- HDMIケーブルは、HDMI Licensing LLCで認証されたHDMIロゴのあるものを使用してください。認証を受けていないものやハイスピードに対応していないケーブルを使用すると正常に動作しないことがあります。
- 次のHDMIケーブルのご使用を推奨します
  - ハイスピードHDMI®/TM ケーブル
  - イーサネット対応ハイスピードHDMI®/TM ケーブル

## ヘッドフォンの接続

ヘッドホン端子(ミニプラグ)に、ヘッドホン、イヤホン、スピーカーなどを接続できます。



### ヒント

- ・ 周辺機器は別売りです。
- ・ PC および外部機器のオーディオ設定によっては、ヘッドホンおよびスピーカーの機能が制限されることがあります。
- ・ オーディオ用ミニプラグの形状はストレートタイプのプラグの使用をお勧めします。L字型のコネクタの場合、モニターの筐体と干渉して差しこめなかったり、他の端子をふさいでしまう場合があります。



L字型タイプ



ストレートタイプ  
(推奨)

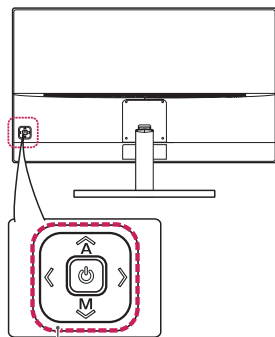
# ユーザー設定

## ✓ ヒント

- 実際のモニターのOSD（オンスクリーンディスプレイ）は、アップデート等により、本取扱説明書と多少異なる場合があります。

## メインメニューの表示

- 1 モニター背面のOSDジョイスティックを押します。
- 2 OSDジョイスティックを上下左右に倒して各種設定を行います。
- 3 OSDジョイスティックもう一度押すとメインメニューが終了します。



OSDジョイスティック

ボタン	メニューの状態	説明
	メインメニュー非表示時	メインメニューを表示します。
	メインメニュー表示時	メインメニューを終了します。 (OSDジョイスティックを5秒以上押し続けるとモニターがオフになります。OSDが表示、非表示いずれの際も、この方法でモニターをオフにできます。)
	 メインメニュー非表示時	ヘッドホン端子に接続した音声機器の音量を調節します。
	 メインメニュー表示時	[入力]に移動し、画面に表示する入力端子を選択します。
	 メインメニュー非表示時	ヘッドホン端子に接続した音声機器の音量を調節します。
	 メインメニュー表示時	[設定]に移動し、モニターの各種設定を行います。
	 メインメニュー非表示時	現在の入力に関する情報を表示します。
	 メインメニュー表示時	モニターをオフにします。
	 メインメニュー非表示時	現在の入力に関する情報を表示します。
	 メインメニュー表示時	[ピクチャーモード]機能に移動します。

## メインメニューの機能



メインメニュー	説明
入力	表示させる入力端子を選択します。
電源オフ	モニターをオフにします。
設定	モニターの各種設定メニューを表示します。
ピクチャーモード	ピクチャーモードを設定します。
終了	OSDメニューを終了します。

## 設定のカスタマイズ

### [クイック設定]


設定 > クイック設定	説明
明るさ	画面の明るさとコントラストを調整します。
コントラスト	
	<p> <b>ヒント</b> [ピクチャーモード]が[ユーザー設定]、[ゲーム]以外に設定されているときは、[コントラスト]の調整は出来ません。</p>
音量	ヘッドホン端子に接続した外部音声出力機器の音量を調節します。
	<p> <b>ヒント</b> ・ [音量]メニューが表示されているときにOSDジョイスティックを下に倒すと、[ミュート]、[ミュートを解除]ができます。</p>

## [入力]

設定 > 入力		説明
入力選択	各入力端子を選択します。選択した端子の映像を画面に出力します。	
	画面の縦横比を調整します。	
	アスペクト比	
	全画面	映像信号の入力に関係なく画面全体に表示します。
	オリジナル	映像ソースのアスペクト比を保持して画面最大に表示します。

## [画質]



設定 > 画質		説明
ピクチャーモード	ユーザー設定	[画像調整]で設定した色合いを表示します。メインメニューのカラーモードを調整できます。
	ブルーライト低減モード	画面表示を紙のような質感で表示するモードです。より明るく見やすい画質にしたい場合には、設定メニューで[明るさ]の調節ができます。
	フォト	写真の閲覧用に画面を最適化します。
	シネマ	映像観賞に適した画質で表示します。
	ゲーム	ゲームプレイ用に画面を最適化します。
画像調整	明るさ	画面の明るさとコントラストを調整します。
	コントラスト	
	シャープネス	画面のシャープネスを調整します。
	ブラックレベル	オフセットレベルを設定します ・ オフセット:映像信号の基準として、これがモニターで表示できる最も暗い色です。
		High 映像信号の情報をそのまま表示します。
		Low 暗い部分をより暗くして、シャープな色合いで表示されます。
	DFC	オン 明るさとコントラストを映像に合わせて自動的に調整します。
		オフ 機能を無効にします。


設定 > 画質	説明		
ゲーム機能設定	応答速度	パネルスペックの応答速度から、オーバードライブ回路で応答速度を高速化させます。 標準的な環境の場合、[Fast]を使用することをお勧めします。 動きの速い映像の場合、[Faster]を使用することをお勧めします。 [Faster]に設定すると、残像(オーバーシュート)が発生することがあります。その場合は、表示ソースに合わせて適切な速度に設定してください。	
		Faster	液晶パネルの応答速度が高速になります。
		Fast	液晶パネルの応答速度が中程度高速になります。
		Normal	液晶パネルの応答速度が少し高速になります。
		オフ	オーバードライブをオフにして、パネルの基本速度になります。
	FreeSync	AMD RADEON™ FreeSync™テクノロジー は、映像のフレームレートとモニターのリフレッシュレートを自動的に同期させる機能です。フレームレートが一定でない映像(ゲームなど)を表示したときに発生するティアリング(ちらつき)やスタッタリング(カクつき)を抑えることができます。   <b>注意</b> <ul style="list-style-type: none"><li>この機能を使用するためには、対応 APU を搭載した PC または GPU を搭載した グラフィックカードが必要です。</li><li>HDMI、DisplayPort、Mini DisplayPort接続それぞれ対応しています。</li><li>詳細な情報は、AMD社の公式サイトをご覧ください。(検索エンジンで「FreeSync」で検索してAMD社の公式サイトを参照してください。)</li></ul>	
		オン	[FreeSync]機能を有効にします。
		オフ	機能を無効にします。
		ブラックスタビライザー	見えづらい画面の暗い部分を明るく表示し、視認性を高めます。 高い数値に設定すると、暗い部分が見えやすくなり、低い数値に設定すると明暗の差が大きくなり鮮明な画像表示になります。
	クロスヘア	FPS(First Person Shooting) ゲームのプレイ用に、画面中央にクロスヘア( 十字マーク)を表示します。クロスヘアはゲームタイトルに応じて適したデザインを4種類から選択できます。 <ul style="list-style-type: none"><li>モニターの電源がオフ、または省エネモードになると、クロスヘア機能は自動的にオフになります。</li></ul>	

設定 > 画質		説明	
カラー調整	ガンマ	モード 1、 モード 2、 モード 3	ガンマ値を補正します。 [モード 1]に設定すると中間色が明るく、[モード 3]に設定すると中間色が暗く表示されます。
		モード 4	ガンマ値の調整が必要ない場合は、[モード 4]を選択してください。
	色温度	ユーザー設定	[赤]、[緑]、[青]で設定したお好みの画質を表示します。
		Warm[暖色]	映像の色合いを、赤みのある6500Kの色温度に設定します。
		Medium[中間]	映像の色合いを7500Kの色温度に設定して、赤と青の間の色調に設定します。
		Cool[寒色]	映像の色合いを、青みのある9300Kの色温度に設定します。
	赤/緑/青	R(赤)G(緑)B(青) 各色の強弱を手動で設定します。	
	6色相環	6色相環 (赤、緑、青、シアン、マゼンタ、イエロー) の色合い、彩度を調整して、より詳細なお好みの色を設定できます。	
		色合い	各色の色相を調節します。
		彩度	各色の彩度を調整します。指定色の値を大きな数値に設定すると、その色味が強くなり、小さな数値に設定すると色味を失いグレーに近い色合いになります。
ピクチャーモード初期化	設定をリセットしますか？		
	No	リセットを行わず、メニュー選択に戻ります。	
	Yes	初期設定 (工場出荷時の設定) に戻します。リセットを実行すると設定されていた項目がすべて初期化されますので、ご注意ください。	



## [全般]

設定 > 全般	説明	
言語	OSDメニューなど、画面に表示される言語を選択します。	
SMART ENERGY SAVING	輝度補償アルゴリズムを用いて消費電力を抑えます。	
	High	[SMART ENERGY SAVING]によって、より効率的に消費電力を抑えます。
	Low	[SMART ENERGY SAVING]によって、消費電力を抑えます。
	オフ	機能を無効にします。
	 <b>ヒント</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 省エネの数値はパネルの種類やパネルの製造メーカーによって異なる場合があります。</li> <li>・ [SMART ENERGY SAVING]の設定が有効になっている場合、映像ソースによって輝度が変化します。</li> </ul>	
電源LED	モニターの底面にある電源LEDの[オン]/[オフ]を切り替えます。	
	 <b>ヒント</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 電源LED機能をオンにした場合の動作は次のとおりです。 <ul style="list-style-type: none"> <li>- 電源がオンのとき：白色に</li> <li>- スリープモード時：白く点滅</li> <li>- 電源がオフのとき：オフ</li> </ul> </li> </ul>	
自動スタンバイ	一定時間、表示されている映像に変化がない場合に自動的にモニターの画面をオフにする機能です。自動で画面がオフになるまでの時間を設定します。([オフ]、[4時間後]、[6時間後]、[8時間後])	

設定 > 全般	説明	
OSDロック	設定可能な項目を制限します。	
	オン	[OSDロック]を有効にします。
	オフ	[OSDロック]を無効にします。
	<p> <b>ヒント</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ [オン]にしても設定が可能な項目は以下の通りです。 <ul style="list-style-type: none"> <li>- [クイック設定] → [明るさ], [コントラスト], [音量]</li> <li>- [入力]</li> <li>- [全般] → [OSDロック], [表示情報]</li> </ul> </li> <li>・ 上記の項目を設定するときは、[OSDロック]を[オフ]にしてください。</li> </ul>	
表示情報	次の情報が表示されます: [モデル], [電源投入時間合計], [シリアルナンバー], [解像度]。	
リセット	設定をリセットしますか？	
	No	リセットを行わず、メニュー選択に戻ります。
	Yes	初期設定 (工場出荷時の設定) に戻します。リセットを実行すると設定されていた項目がすべて初期化されますので、ご注意ください。

# 困ったとき

画面に何も表示されない	
画面に何も映らない	<ul style="list-style-type: none"> <li>電源コードがコンセントに正しく接続されているかを確認してください。</li> <li>モニターの電源ボタンを押してモニターの電源が入っているかを確認してください。</li> <li>本製品に付属のアダプターを使用しているか確認してください。</li> </ul>
電源ランプが点滅している	<ul style="list-style-type: none"> <li>PC がスリープモードになっている可能性があります。マウスを動かすか、キーボードのいずれかのキーを押して、PC の省電力モードを解除させてください。</li> <li>PC の電源がオンになっているか確認してください。</li> </ul>
電源をオンにして、電源ランプが点灯しているのに画面が映らない	<ul style="list-style-type: none"> <li>[設定] → [入力]の順に選択して、映像を出力している機器に接続されている端子に設定されているか確認してください。</li> <li>接続機器が黒画面を出力している可能性があります。接続機器が正常に動作しているかを確認してください。</li> </ul>
画面に[範囲超過]と表示される	<ul style="list-style-type: none"> <li>PC (グラフィックカード) から伝送された信号が、モニターの水平周波数または垂直周波数の範囲から外れている場合、または出力される OS の解像度がモニターより大きなサイズに設定されている場合に表示されます。</li> <li>本説明書の「製品仕様」を参照して、OS 上で適切な周波数または、解像度に設定してください。</li> </ul>
画面に[信号が見つかりません。]と表示される。あるいは、画面が表示されてない	<ul style="list-style-type: none"> <li>信号ケーブルが接続されていないときに表示されます。PC またはモニターに正しくケーブルが接続されているかを確認してください。(本製品付属のケーブルの使用をお勧めします)</li> <li>入力端子が正しく選択されていない可能性があります。OSDジョイスティックを押してから左に倒して、[入力]を選択して映像が出力されている端子になっているかを確認してください。</li> </ul>
画面表示が安定せずに揺れる。ゴーストが表示される。	
画面がちらつく	<ul style="list-style-type: none"> <li>選択した解像度がHDMI 1080i 60/50 Hz (インターレース) の場合、画面がちらつくことがあります。解像度を1080pまたは推奨解像度に変更してください。</li> <li>OS上で正しい解像度に設定してください。推奨される(最適な)解像度でない場合、文字がぼやけたり、画面がかすれて表示される場合があります。</li> <li>調整の手順は、お使いのPCまたはOSによって異なる場合があります。また、グラフィックカードによっては、解像度がサポートされていない場合があります。この場合は、PCまたはグラフィックカードの製造元にお問い合わせください。</li> </ul>
モニターの電源を切っても残像が見える	<ul style="list-style-type: none"> <li>静止画映像を長時間表示すると、画面が損傷して残像が生じることがあります。</li> <li>モニターの映像を長時間使用する場合は、OS でスクリーンセーバーを設定して、長時間同じ画像、映像を映さないようにしてください。</li> </ul>
画面上に小さな点が表示される	<ul style="list-style-type: none"> <li>液晶パネルは高精度な技術で作られており、画面の一部にドット抜け (ごく小さな黒い点や赤、青、緑などの点) が見えることがあります。これは液晶パネルの特性であり、製品不良、故障ではありません。</li> </ul>

一部のOSDメニューの設定ができない	
OSD で設定できない項目がある	<ul style="list-style-type: none"> <li>現在の接続環境または表示環境に適合していない設定項目は、設定できなくなります。</li> <li>OSDロックが[オン]になっている場合、特定の設定ができなくなります。[設定] → [全般] → [OSDロック]の順に選択して、OSDロックが[オン]になっていないか確認してください。</li> </ul>
「モニター認識されません。プラグアンドプレイ (VESA DDC) のモニターが見つかりました。」メッセージが表示される	
ディスプレイドライバーがインストールされていますか？	<ul style="list-style-type: none"> <li>本製品付属のCD-ROMに収録されているディスプレイドライバーがインストールされていることを確認します。ドライバーは、弊社Webサイト (<a href="http://www.lg.com">www.lg.com</a>) からダウンロードすることもできます。</li> <li>グラフィックカードがプラグアンドプレイに対応しているか確認してください。</li> </ul>
音声が出力されない	
接続した音声機器から音声が出力されない(音が聞こえない)	<ul style="list-style-type: none"> <li>ヘッドホン端子に外部音声出力機器が正しく接続されているか確認してください。</li> <li>モニターの音量の設定が[ミュート]または[0]になっていないか確認してください。</li> <li>WindowsやPCの再生ソフトウェアの音量レベルを確認してください。(OSによって設定方法が異なります)</li> </ul>

# 製品仕様

カラー階調	10ビットカラーをサポートします。		
解像度	HDMI1, HDMI2	最大解像度	2560 x 1440 @ 75 Hz
		推奨解像度	2560 x 1440 @ 60 Hz
	DisplayPort, Mini DisplayPort	最大解像度	2560 x 1440 @ 75 Hz
		推奨解像度	2560 x 1440 @ 60 Hz
電源	電源定格	19 V --- 2.5 A	
	消費電力	電源がオンのとき:46 W (標準) (出荷時の状態)* スリープモード時:≤ 0.5 W** 電源がオフのとき:≤ 0.3 W	
AC/DCアダプター	DA-48F19、APD製 出力:19 V --- 2.53 A		
環境条件	動作条件	温度	0～40℃
		湿度	80%未満
	保管条件	温度	-20～60℃
		湿度	85%未満
寸法	モニターサイズ (幅 × 高さ × 奥行)		
	スタンド装着時	724.3 x 519.2 x 219.9 (mm)	
	スタンドなし	724.3 x 424.2 x 42.5 (mm)	
重量 (パッケージを除く)	スタンド装着時	5.7kg	
	スタンドなし	5.4kg	

仕様は事前の通知なしに変更されることがあります。

\*消費電力のオンモードは、LGEの試験基準によって測定されています。(最大解像度で白を画面全体に出力した状態)

\*消費電力は動作環境やモニターの設定によって異なります。

\*\* モニターは、数分後に節電モードに設定されます。(最大5分)

## 工場出荷時対応モード

(プリセットモード、HDMI/DisplayPort PC)

プリセットモード	水平周波数 (kHz)	垂直周波数 (Hz)	極性 (H/V)	備考
640 x 480	31.469	59.94	-/-	HDMI/ DisplayPort
	37.5	75	-/-	HDMI/ DisplayPort
800 x 600	37.879	60.317	+/+	HDMI/ DisplayPort
	46.875	75.0	+/+	HDMI/ DisplayPort
1024 x 768	48.363	60.0	-/-	HDMI/ DisplayPort
	60.123	75.029	+/+	HDMI/ DisplayPort
1152 x 864	54.347	60.05	+/+	HDMI/ DisplayPort
1280 x 720	45	60	+/+	HDMI/ DisplayPort
1280 x 1024	63.981	60.02	+/+	HDMI/ DisplayPort
	79.976	75.025	+/+	HDMI/ DisplayPort
1680 x 1050	65.29	59.954	-/+	HDMI/ DisplayPort
1920 x 1080	67.50	60	+/-	HDMI/ DisplayPort
2560 x 1440	88.79	59.95	+/-	HDMI/ DisplayPort
	110.95	74.96	+/-	HDMI
	111.86	74.97	+/-	DisplayPort

## HDMIタイミング (動画)

プリセットモード	水平周波数 (kHz)	垂直周波数 (Hz)
480P	31.5	60
576P	31.25	50
720P	37.5	50
720P	45	60
1080P	56.25	50
1080P	67.5	60



このデバイスはすべての地域で使用できます。取扱説明書 (CD-ROM) をよく読み、必要な際に参照できるよう保管しておいてください。製品に貼付けられたラベルには、技術サポート情報が記載されています。

モデル

---

製造番号

---